

1 雷・ゲリラ豪雨など、突然の天気変化による児童の下校について

在
校
時

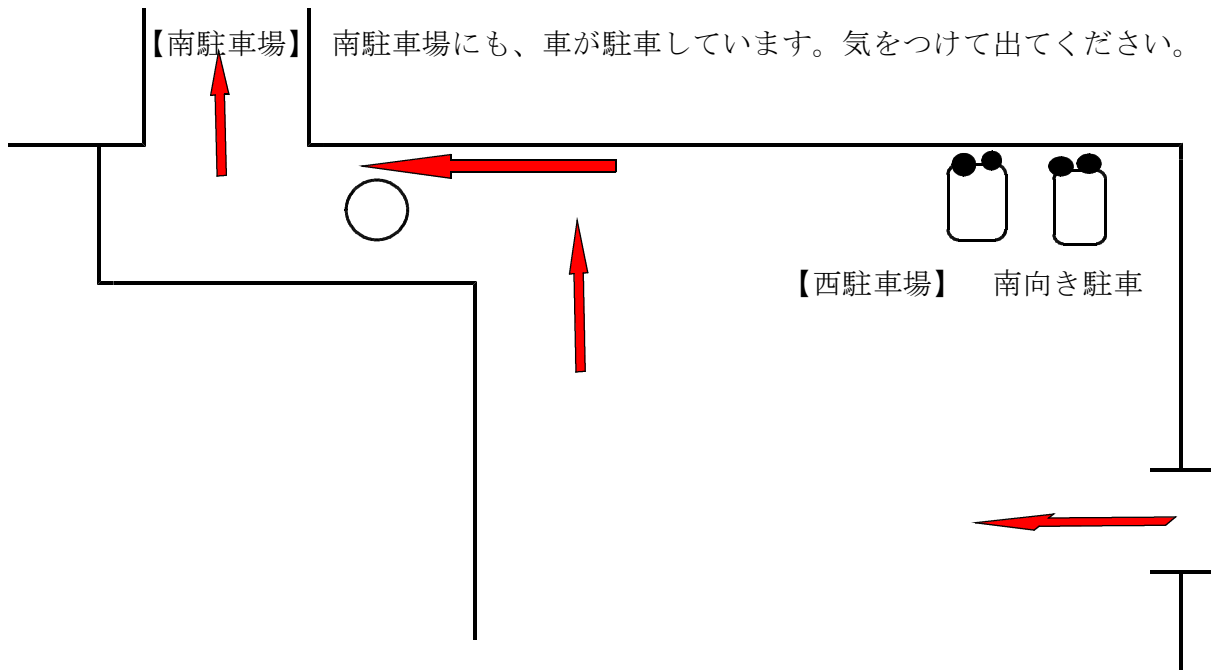
＜学校待機の時間が長くなると判断した場合はお迎えをお願いいたします。＞

- ①お子様を安全な場所へ移動させます（原則は教室です）。
- ②一斉メールにより、保護者へ引き渡しを行う場所をお知らせします。
- ③安全な場所にてお子様を引き渡します。
- ④引き渡しに来校できないか、または来校するのに時間がかかる場合には、リーバーに迎える目安の時刻を入力してください。お子様を安全な場所にて待機させます。都合がつき次第迎えに来てください。

【荒天時の車の迎えについてお願い】

- (1) 南、北、西駐車場に車を駐車し、各クラスへ直接お迎えをお願いします。
- (2) 西駐車場では南向き駐車をし、混雑を回避するため必ず南門から出てください。体育館前は学童のバスが入りますので、駐車できません。
- (3) 一斉下校の時間帯では、大変混雑が予想されます。慌てず、時間をずらしてお迎えに来てください。
- (4) 駐車場では、車と人とで交錯します。周りをよく見て、お子さまを車にのせ、最徐行で気を付けてお帰りください。

【緊急時：車での迎えの場合】



2 震度5強以上の地震が発生した場合

〈学校は、児童を保護者のもとに返すことを前提に対応します〉

登校前の発生

- ①自宅（安全な場所）待機とします。
- ②余震等が続くあるいは学校施設の損壊など、登校時や登校後の危険が予想されると判断した場合、臨時休校とします。その際は学校より保護者宛に、一斉メールにて連絡をします。
- ③余震等が沈静化し学校施設等に被害がないことが確認できた場合、一斉メールにて、授業再開の連絡をします。児童生徒は必ず学校からの連絡を受けてから登校させるようにしてください。

登下校時

- ①〈登校時〉児童は、通学路の状況に配慮しつつ安全な場所に移動します。沈静化した後、学校に移動します。
- ②〈下校時〉児童は、通学路の状況に配慮しつつ安全な場所に移動します。沈静化した後、帰宅先に移動します。

在校中の発生

- ①直ちに授業等を中止し、児童を安全な場所に避難させます。
- ②保護者への引き渡しを行うことを原則とします。
※通信手段が確保できない場合においても、下野市の震度が5強以上の時は、保護者や家族の迎えをお願いします。
- ③引き渡しができない場合は、児童を安全な場所にて待機させます。都合がつき次第、迎えをお願いします。
※学童保育を利用している児童については、家庭と学童保育担当者で事前に対応を検討しておいてください。

※「震度5強」は「下野市」の値とする。

（「震度5強」は、市災害対策本部が開設される基準として設定されている値）

※NTT災害用伝言ダイヤルにも学校の情報を登録いたしますので、電話が使える場合には、そちらでも情報を確認してください。

- 〔伝言の再生〕
- ① 171にダイヤルする →ガイダンスが流れる
 - ② 2をプッシュする →ガイダンスが流れる
 - ③学校の電話番号（0285-44-3161）をダイヤルし、伝言を再生する。（新しいメッセージから再生される）

3 突風等が発生した場合	
登校前	<p>①自宅（安全な場所）待機とします。</p> <p>②学校施設の損壊など、登校後の活動が不可能な場合には臨時休校とします。その際は学校より保護者宛に、一斉メールにて連絡をします。学校からの連絡がない場合には、突風等が通り過ぎた後、児童を登校させてください。</p> <p>※通常の登校時間以外の登校となった場合も、登校班で登校させてください。</p>
登下校時	<p>①〈登校時〉児童は、通学路の状況に配慮しつつ安全な場所に移動します。突風等が通り過ぎた後、<u>学校</u>に移動します。</p> <p>②〈下校時〉児童は、通学路の状況に配慮しつつ安全な場所に移動します。突風等が通り過ぎた後、<u>帰宅先</u>に移動します。</p>
在校中の発生	<p>①直ちに授業等中止し、児童を安全な場所に避難させます。</p> <p>②被害状況を確認し、活動が続行可能か否かの判断をします。活動続行が不可能で、児童を帰宅させることと判断した場合、一斉メールにて保護者に連絡します。その場合、保護者への引き渡しを原則としますので、迎えをお願いします。</p> <p>※学童保育を利用している児童については、家庭と学童保育担当者で事前に対応を検討しておくよう、お願いします。</p>
<p>※突風等発生の判断は、目視によるところが大きいいため、発生場所近くでの判断が必要となります。また通過範囲が限定されるため、市内一律ではなく学校毎に状況を判断し対応することになります。</p>	